

資料4－2 2020年度の取り組み

■フェーズに応じた取り組み

フェーズ1(府県間移動自粛期)

※令和2年6月19日～
段階的に府県間移動を解除

フェーズ2(反転攻勢期)

※GoToキャンペーンと連携した
事業展開

フェーズ3(通常期)

※国外プロモーションの
実施

■具体的な取り組み

大阪府文化芸術活動(無観客ライブ配信)支援事業

～令和2年8月31日（予定）《※応募期間：～7月17日》

目的

劇場や演芸場、ライブハウス等の施設が文化発信拠点としての社会的役割を継続できるよう支援を行う。この取り組みにより、音楽アーティストや大阪ならではの落語家・芸人・浪曲師などに出演の場を創出するとともに、府民に文化芸術を楽しんでいただく機会を提供する。

概要

劇場や演芸場、ライブハウス等の施設の運営事業者が無観客ライブ等の配信事業を新たに立ち上げるための経費を補助するとともに、補助事業に先行して制度の事業プロモーションを実施する。

「大阪の人・関西の人いらっしゃい！」キャンペーン事業

令和2年6月19日～7月31日（予定）

目的

新型コロナの影響により、厳しい経営状況が続く府内観光事業者への支援。

概要

府県域間観光の自粛解除(R2.6.19)に合わせて、府内宿泊施設が提供する本キャンペーン対象プランを利用した宿泊客20万人限定で1人1泊につき2,500円分のキャッシュレスポイント（大阪いらっしゃいポイント）を還元する（※）観光キャンペーンを実施。
※1回につき2連泊まで。

外国人相談窓口の体制強化

目的

大阪に在住、在勤の外国人の方が直面する新型コロナウイルス感染症に関連した不安や問題に対応する。

概要

(公財)大阪府国際交流財団及び(公財)大阪国際交流センターの外国人相談窓口において、急増する新型コロナウイルス感染症関連の法律や労働、ビザ等の相談に対し、臨時の特別体制を構築するなど適切に対応。

おおさかプロモーション推進事業

目的

新型コロナウイルス感染症収束後の反転攻勢として、全国から大阪への誘客を図るための広報を展開する。

概要

より多くの国内旅行者に全国から大阪に来てもらうために、多様な広報媒体を活用し、首都圏等でインパクトのあるプロモーションを実施。

大阪文化芸術創出事業

令和2年9月～11月（予定）

目的

新型コロナウイルスと共に存しながら、文化芸術活動の機会の創出や鑑賞機会の提供など文化芸術活動の回復に取り組み、大阪の文化芸術活動の盛り上げ、地域経済の活性化を図っていく。

概要

大阪のアーティスト・演芸人などの文化芸術家や劇団・楽団等に公演・活動の場を創出するとともに、府民に文化芸術に触れる機会を提供し、大阪の観光集客につなげていく文化芸術プログラムを実施する。

大阪スポーツ元気プロジェクト事業

令和2年12月（予定）

目的

大阪のスポーツのすばらしさを生かしたスポーツイベントの実施を通じて、大阪の元気を取り戻すとともに、都市魅力の発信と生涯スポーツの推進による地域経済活性化を図っていく。

概要

感染症収束後、大阪をスポーツで元気にするため、大阪のプロスポーツチーム等と連携した府民参加型のスポーツイベントを実施。

MICE開催支援事業

令和2年7月～令和3年3月

目的

地域経済の活性化が大いに期待できるMICEを大阪に呼び込むとともに、大阪からMICEを再起動させ、大阪の経済回復を促進する。

概要

インテックス大阪の施設基本使用料を半額とし、MICE再開に伴う主催者や出展者のコロナ対策にかかる新たな費用負担を軽減する。

■2020年度 主な事業の状況

事業概要	検討状況
大阪マラソンの開催	中止
御堂筋オータムパーティー2020の開催	中止
大阪光の饗宴（御堂筋イルミネーション事業）の実施	予定通り開催
Osaka Free Wi-Fi設置に対する補助	休止
大阪駅、新大阪駅構内における観光案内所の運営	縮小（開所時間短縮）
ナイトカルチャー事業の立ち上げや事業継続に向けた支援	縮小（新規補助休止）
おおさかグローバル塾の実施	英語短期留学は実施せず、講座を中心に実施